

40 千葉交響楽団
周年 NEXT!



ドイツ連邦共和国大使館
東京

千葉交響楽団

40周年記念 特別演奏会 第九

第47回習志野第九演奏会



指揮:山下一史(音楽監督)

ソプラノ:小林沙羅 メゾソプラノ:山下裕賀 テノール:村上公太 バリトン:原田圭 合唱:習志野第九合唱団
ベートーヴェン:歌劇「フィデリオ」序曲 ベートーヴェン:交響曲第9番 ニ短調 作品125「合唱付き」

令和7年 2025年 **12/21** (日) 13:15開場 13時45分から山下一史によるプレトークがあります。
14:00開演 千葉県文化会館大ホール

入場料金[税込・全席指定] S席5,000円 A席4,000円 B席3,000円

*大学生以下・65歳以上は全券種とも500円引き。

*未就学児の方のご入場はご遠慮ください。*都合により出演者・曲目等を変更する場合があります。

JR本千葉駅より徒歩10分

駐車場の利用ができませんので公共交通機関をご利用ください。

主催:公益財団法人 千葉交響楽団

共催:NPO法人 習志野第九合唱団、公益財団法人 千葉県文化振興財団

後援:千葉県、千葉県教育委員会、千葉市、千葉市教育委員会、習志野市、習志野市教育委員会、NHK千葉放送局、千葉テレビ、株式会社千葉日報社

公益財団法人習志野市文化スポーツ振興財団、習志野市芸術文化協会、ドイツ連邦共和国大使館、千葉県日独協会、習志野市音楽協会、

全日本「第九を歌う会」連合会

協賛:千葉県競馬組合

お問い合わせ:千葉交響楽団事務局 Tel. 043-222-4231 <https://chibakyo.jp> e-mail: ticket@chibakyo.jp (会員専用)



千葉交響楽団





山下 一史(指揮・音楽監督) Kazufumi Yamashita

1977年桐朋学園高校音楽科に入学、チェロを井上頼豊氏に、指揮を尾高忠明、小澤征爾、秋山和慶、森正の各氏に師事。1984年桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学に留学。1986年ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。1985年から1989年までカラヤンのアシスタントを務め、急病のカラヤンの代役として急遽ジーンズ姿のまま「第九」を指揮し、話題となった。その後、スウェーデンのヘルシンボリ交響楽団首席客演指揮者を務めた。日本国内では1988年にNHK交響楽団で指揮デビュー、オーケストラ・アンサンブル金沢プリンス・パル・ゲスト・コンダクター、九州交響楽団常任指揮者、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団常任指揮者、仙台フィル正指揮者を歴任。東京藝術大学音楽学部指揮科教授として後進の育成にも尽力している。現在、千葉交響楽団音楽監督、愛知室内オーケストラ音楽監督、大阪交響楽団常任指揮者。

小林 沙羅(ソプラノ) Sara Kobayashi



©Nippon Columbia

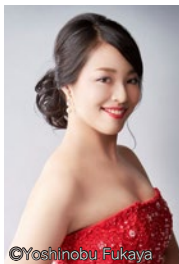
東京藝術大学及び同大学院修了。2010～15年ウィーンとローマにて研鑽を積む。2012年ソフィア国立歌劇場『ジャンニ・スキッキ』で欧州デビュー。多くの新作オペラ初演を務める他、2015年及び2020年野田秀樹演出『フィガロの結婚』、2017年藤原歌劇団『カルメン』、2019年全国共同制作オペラ『ドン・ジョヴァンニ』、同2021年『夕鶴』、『千姫』、2023年井上道義『降福からの道』、兵庫県立芸術文化センター『ドン・ジョヴァンニ』など話題作に続々出演。また、マラー交響曲第4番、フォーレ『レクイエム』ほかソリストとして多くのオーケストラと共演。2019年サードアルバム「日本の詩(うた)」をリリース。2017年第27回出光音楽賞、2019年第20回ホテルオークラ賞受賞。日本音楽アカデミー会員。藤原歌劇団団員。大阪芸術大学准教授。オフィシャルサイト sarakobayashi.com

村上 公太(テノール) Kota Murakami



東京音楽大学声楽演奏家コース卒業。新国立劇場オペラ研修所修了後、イタリア・ボローニャで研鑽を積む。開場10周年記念コンサートで新国立劇場に登場以降、『蝶々夫人』ピンカートン、『ファルスタッフ』フェントン、『ジャンニ・スキッキ』リヌッチョ、『カルメン』ドン・ホセをはじめ、『パルジファル』、『こうもり』、『ばらの騎士』、『ウェルテル』など多数出演。日生劇場では『後宮からの逃走』ペドリッロ、『コジ・ファン・トゥッテ』フェランド、『マクベス』マルコムなど、二期会では『椿姫』アルフレード、『トリスタンとイゾルデ』メロートなどを演じている。コンサートでも主要オーケストラと共演しており、2023年にはN響「第9」でソリストを務めた他、モーツァルト／ヴェルディ「レクイエム」、ベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」などで高い評価を得ている。また、NHK「リサイタル・パッショ」「青春アドベンチャー」などメディアにも出演している。二期会会員

山下 裕賀(メゾソプラノ) Hiroka Yamashita



©Yoshinobu Fukaya

2023年第92回日本音楽コンクール声楽部門第1位および聴衆賞、第9回静岡国際オペラコンクール三浦環特別賞を受賞。2024年には、藤原歌劇団創立90周年記念公演《ラ・チェネレントラ》でタイトルロールを務め、卓越したテクニックと表現力で聴衆を魅了した。2025年8月には新国立劇場による創作委嘱作品 細川俊夫《ナターシャ》(世界初演)アタに抜擢。11月には日生劇場《サンドリヨン》シャルマン王子で出演を予定している。これまでに《ヘンゼルとグレーテル》ヘンゼル、《セビリアの理髪師》ロジーナ、《ナブッコ》フェネーナなどで出演。コンサートでは、ドヴォルザーク「スターバト・マーテル」、ベートーヴェン「第九」、ヴェルディ「レクイエム」などでソリストを務める。日本音楽アカデミー会員。令和6年京都市文化芸術さめき賞受賞。

原田 圭(バリトン) Kei Harada



©井村重人

東京藝術大学卒業。同大学院博士課程修了、博士号取得。オペラでは『フィガロの結婚』フィガロ、『魔笛』パパゲーノ、二期会＜三部作＞『ジャンニ・スキッキ』ペット、新国立劇場『黒船』、日生劇場『夕鶴』運ず等出演。また、吉川和夫作曲『金壺親父恋達引』、石桁真禮生作曲『卒塔婆小町』、三善晃作曲『遠い帆』、関宮芳生作曲『ニホンザル・スキトオリメ』等、日本オペラにおいては大きな存在感を示し高い評価を得ている。コンサートでも「第九」、バッハ「ヨハネ受難曲」、千住明「万葉集」等のソリストとして活躍の他、プラハ国立歌劇場特別公演モーツァルト「レクイエム」ではソリストに抜擢され、プラハ国立歌劇場管弦楽団と共演。二期会会員

習志野第九合唱団(合唱)

市民公募の合唱団として、1978年の習志野文化ホール開館記念第九演奏会で歌う合唱団として誕生し、コロナ禍で中止の2020年を除き毎年習志野文化ホールで演奏会を重ねてきた。しかし習志野文化ホールが長期休館となり、一昨年度からは他市で演奏会を継続している。今回で第47回目の習志野第九演奏会となるが、2006年にNPO法人となって以降昨年度までは演奏会を主催、今年度初めて千葉交響楽団の特別演奏会への共催という形で共演できることとなった。



○チケット発売

楽団各種会員予約
9月1日(月)10:00～
一般発売
9月24日(水)10:00～

○入場料金[税込・全席指定]

S席 = 5,000円
A席 = 4,000円
B席 = 3,000円

*大学生以下・65歳以上は全券種とも500円引き
*未就学児の方のご入場はご遠慮ください

○一般発売お申し込み(下記プレイガイドから)

①千葉交響楽団一般販売購入サイト
<https://piagettii.s2.e-get.jp/chibakyo/pt/>
(サイトへの会員登録は任意。会員登録しなくても購入ページに進めます。)

②カンフェティ <https://confetti-web.com>

(サイトへの会員登録必要) 050-3092-0051 (平日10:00～17:00)
※カンフェティチケットセンターでは、電話でのお申込みも可能ですが席指定不可、カード決済不可です。

③千葉県文化会館 <https://www.cbs.or.jp/chiba/>

043-222-0201 (月曜休館9:00～17:00)
席指定可。入金確認後、会館からチケット郵送。
窓口購入の場合手数料無し。

(千葉交響楽団各種会員 043-222-4231 <https://chibakyo.jp/>)

右記①楽団一般販売購入サイト、または②カンフェティからインターネットで申し込みすると…

座席選択できる! カード決済できる! セブンイレブンでチケット発券

お申込後、セブンイレブンでお支払・チケットをお受け取りください。

- 予約完了時に表示される払込票番号をお控えいただき、
[払込票表示・印刷] ボタンを押して払込票を印刷してください。
- 払込票番号/払込票をセブン-イレブン店舗レジまでお持ちください。

